

評価細目の第三者評価結果
(障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護**A-1-(1) 自己決定の尊重**

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 担当職員を配置し、利用者一人ひとりの思いや意向を把握し、自律・自立した生活を過ごしていただけるよう個別支援計画を作成している。また、モニタリング、アセスメントを実施し、6ヶ月ごとに見直しをしている。全利用者が参加する利用者主体の自治会があり、規約や行事等について検討したり、園での生活ルールについて話し合ったりしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-1-(2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	(a)・c
<p>良い点/工夫されている点： 権利侵害の防止の観点から、毎月1回、職員がそれぞれ自身の支援内容について振り返っている。他の職員から見たチェックの機会も設け、内容は面接などによりフィードバックされている。今年から、反省点だけでなく、良い支援についてもフィードバックをすることにより、支援の質の向上につながっている。また、毎月、身体拘束防止について話し合いが行い、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2 生活支援**A-2-(1) 支援の基本**

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用者のエンパワメントを高める観点から、一人ひとりポテンシャルを引き出すべく、できる限り自立生活に取り組んでいただき、支援が必要な部分をアセスメントする等、側面的な支援に努めている。本人の思いについて理解に心がけ、それを踏まえて個別支援計画を作成し、支援にあたっている。今年度は、コロナ禍の影響で実施が困難な状況にあるが、例年は、外出支援にも積極的に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 発語が困難等のコミュニケーションに配慮が必要な利用者については、その人に適した手段について考え、必要に応じて支援ツール(トーキングボード、コミュニケーションボード等)を使用している。常に話を聞く態度で、利用者の表情等を見ながら意思を確認する等してコミュニケーションに配慮しながら支援に取り組んでいる。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎月、ゆとりの時間として30分程、職員とマンツーマンで過ごせる時間を設け、コミュニケーションを取りながら、散歩や部屋の模様替え、足浴等、利用者の希望に応じた支援をしている。また、毎月の面談やゆとりの時間等を活用して、利用者の相談を受けている。利用者の意思を尊重する視点を持ち、できる限り希望や意向に沿った支援に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 午前中は集団活動のダイナミクスを活用した活動内容(歌遊び、カラオケ、共同作品作成等)を計画し、利用者の参加の意思に沿って提供している。午後からは、個別に取り組める内容を計画に盛り込み、展示会に出品する作品づくりや本の出版等、利用者それぞれのニーズに基づいた活動を支援している。利用者の意向については日常的なケアの中での会話などから聞き取り、個別支援計画に反映させている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用者一人ひとりの障がい特性をアセスメントし、それぞれ心身上の状況や個性に応じた対応に心がけている。施設内で勉強会を開き、身体障がい分野のみならず、知的障がい分野等、様々な障がい種別の観点からケース検討を行う等、適切な支援に向けて職員全体のスキルアップを図っている。また、障害に関する分野別の外部研修にも参加している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(2) 日常的生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的生活支援を行っている。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 個別支援計画は6か月を目安に見直しを行い、支援内容に変化があれば、その都度見直しを行っている。食事においては、嗜好調査を実施して選択メニュー等に反映させている。食事形態も利用者個々の身体症状だけでなく、本人の意向に沿って変更している。入浴においては、週2回を基本とし、通院等で入浴の機会を逃した場合は、別の日に提供する等の配慮をしている。排泄においても身体状況に合わせた福祉用具を使用し、排便チェック表を用いて自然な排せつを促すよう介助している。移乗、移動については利用者それぞれの能力を把握し、身体状況や骨折の危険の有無等を考慮しつつ、利用者にとって負担のない支援に心がけている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
<p>A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 毎年行われるCS調査(満足度調査)により、利用者からの意見を収集し、トイレの床材を交換したり、廊下の照明を追加し、明るくしたりする等して、生活環境の改善に努めている。利用者の心身の状況等により、落ち着いて眠れない場合等は、居室変更等の対応により、安眠できるよう工夫している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
<p>A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	<p>Ⓐ b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： リハビリ実施計画書に基づき、月に2回、作業療法士による機能訓練を行うとともに、作業療法士の指導の下、生活リハビリを実施している。また、利用者の要望により、月2回、訪問マッサージを導入している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
<p>A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。</p>	<p>Ⓐ b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 日々の様子を確認するとともに、検温、血圧測定などにより、状態変化の把握に努めている。体調不良の場合は、看護師が確認し、看護師と共に受診している。また、随時、利用者の健康相談に応じている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 服薬介助を必要とする利用者がほとんどであるため、配薬マニュアルに則り、支援している。薬のセットは看護師が行い、服薬までの介助や見守りを生活支援員が行うことで2重チェックをしている。配薬に関するヒヤリハット等の事例に学び、マニュアルと照らし合わせて支援の見直しをしたり、変更したりしている。喀痰吸引については、原則看護師が行っているが、喀痰吸引の研修を受講した生活支援員も増加しており、看護師不在の場合は対応できる体制となっている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用者一人ひとりの意向を把握し、意向に応じてヘルパー、ボランティア、有償ボランティアを活用しながら外出支援を提供していたが、現在はコロナ禍の只中にあり、外出などの社会参加は控えている。利用者のやりたいこと、体験したいことについての情報収集や情報提供は行っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 自宅に戻りたいという意向に沿って個別支援計画に取り入れ、リハビリに取り組む利用者もみえるとの事ことである。利用者の思いに沿った情報提供により、高齢者施設に見学に出かけたり、作業所に出かけたりする等、利用者の希望や意向に沿った支援に心がけている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： コロナ禍の中、ガラス越しではあるが、面会に対応している。リモートを活用した面会についても検討中であり、手紙や近況報告、写真などを送付したり、必要であれば、電話連絡なども行っている。家族との手紙のやり取り等で、書くことが困難な場合は一部手伝ったり、代筆するなどして、家族との交流が継続できるよう支援している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-3 発達支援**A-3-(1) 発達支援**

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 児童対象の施設ではないので評価外項目である。	
改善できる点/改善方法：	

A-4 就労支援**A-4-(1) 就労支援**

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 就労支援施設ではないので評価外項目である。	
改善できる点/改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 就労支援施設ではないので評価外項目である。	
改善できる点/改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： 就労支援施設ではないので評価外項目である。	
改善できる点/改善方法：	

A-5 県独自項目**A-5-(1) 職員の援助技術の向上**

	第三者評価結果
--	---------

A② A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎年、職員研修について年間計画が立てられ、職員の習熟度に応じて、初任者、中堅職員研修などに参加している。今年度はコロナ禍により、中止された研修が多いが、園内での研修は計画通り、行われている。法人内で他の種別の施設から異動した職員に対し、当園で必要な介助方法について個別に指導している。また、利用者それぞれの対応については、担当職員から伝えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A② A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>スマートフォンやパソコンを利用している利用者からの使用方法、操作方法についての問い合わせに対して、その都度助言や支援している。また、IT機器の簡単な操作等の支援を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	